

○ 日本行動計量学会第22回大会日程表

会場 日時		B会場 (第1会議室)	C会場 (第3会議室)	D会場 (第4会議室)	E会場 (第6会議室)	
8 月 29 日 (月)	10:00	生活の質 (QOL)	ファジィと その応用	意思決定	数理統計 (1)	
	12:00					
		昼食				
	13:00	特別講演 (林 知己夫「日本人論」)				※F会場
	13:45					
	14:00	ワークショップ ※A会場 「感性情報処理」	シンポジウム ※F会場 「AIDSの社会学」			
	16:00	「工業技術院 電子技術総合研究所」見学				
16:30						
17:45						
8 月 30 日 (火)	9:30	言語表現	社会調査 (1)	尺度構成の数理 (1)	数理統計 (2)	
	11:15					
	12:00	総会				
		昼食				
	13:00	特別講演 (松本 元「脳研究からコンピュータ開発へ」)				※F会場
	14:30	教育講演 (徳永 隆治「カオスとその周辺」)				
	15:00	ワークショップ ※A会場 「交通計画におけるパネル分析技法」	シンポジウム ※F会場 「多変量解析の効用と限界」			
17:00						
17:30	懇親会 (1階レストラン「プラザ」)					
8 月 31 日 (水)	9:30	視認過程	社会調査 (2)	尺度構成数理 (2)	心理過程の数理	
	12:00					
		昼食				
	13:00	教育講演 (大橋 靖雄「メタアナリシス」)				※F会場
	13:45					
14:00		教育評価	クラスター分析	解析支援 ソフトウェア		
15:15						

※「工業技術院 電子技術総合研究所見学」は、参加無料ですが、  
当日総合受付で参加申込みをして下さい。

※ 大学会館2階「ギャラリー」にて、協賛企業による出展がありますので、  
ご案内申し上げます。

○ 特別講演・教育講演

F会場

---

第1日目

8月29日(月)

午後1:00~

---

特別講演(1)

座長：久保 武士 (筑波大学 臨床医学系)

「日本人論」

統計数理研究所

林 知己夫

---

第2日目

8月30日(火)

午後1:00~

---

特別講演(2)

座長：上笹 恒 (筑波大学 哲学思想学系)

「脳研究からコンピュータ開発へ」

電子技術総合研究所

松本 元

---

第2日目

8月30日(火)

午後1:45~

---

教育講演(1)

座長：松田 紀之 (筑波大学 社会工学系)

「カオスとその周辺」

筑波大学 電子情報学系

徳永 隆治

---

第3日目

8月31日(水)

午後1:00~

---

教育講演(2)

座長：久保 武士 (筑波大学 臨床医学系)

「メタアナリシス -薬効判定への応用-

東京大学 医学部

大橋 靖雄

---

○ シンポジウム

F会場

---

---

第1日目

8月29日(月)

午後2:00~

---

シンポジウム(1)

「AIDSの社会学」

座長：松原 望 (東京大学 教養学部)

シンポジスト：

筑波大学 体育科学系  
(有)日本メディカルソフト  
筑波大学 臨床医学系

宗像 恒次  
丹羽 孝一  
重光 貞彦

---

---

第2日目

8月30日(火)

午後3:00~

---

シンポジウム(2)

「多変量解析の効用と限界」

座長：杉浦 成昭 (筑波大学 数学系)

シンポジスト：

筑波大学 社会工学系  
大学入試センター  
東京大学 教養学部  
塩野義解析センター

吉澤 正  
柳井 晴夫  
松原 望  
後藤 昌司

---

## ○ワークショップ

第1日目

8月29日(月)

午後2:00~

W-I 感性情報処理

A会場

オーガナイザー：中村 和男 (生命工学工業技術研究所)

1. 感性表現ベースにおけるキーワード出現パターン  
筑波大学 社会工学系 松田 紀之  
筑波大学 社会工学系 吉村 八智代
2. 連想記憶に基づく表情モデルの構築と洗練  
国際ファジィ工学研 牛田 博英  
国際ファジィ工学研 佐藤 友彦  
宇都宮大学 山口 亨  
松下電器産業 高木 友博
3. 機器操作における聴覚情報の評価について  
筑波大学 芸術学系 細谷 多聞  
筑波大学 芸術学系 原田 昭
4. CIロゴと商品(系列)に喚起されるイメージの比較  
ーオブジェクト指向環境での調査の試みー  
(有)デザインリサーチ 生田目 美紀  
筑波大学 社会工学系 松田 紀之
5. マルチメディア情報システムの感性インタフェース  
電子技術総合研究所 加藤 俊一  
電子技術総合研究所 栗田 多喜夫  
電子技術総合研究所 平井 成興
6. サッカーボールの追跡からみた予測システム  
筑波大学 体育科学系 宮地 力

## W-II 交通計画におけるパネル分析技法

A会場

オーガナイザー：石田 東生 (筑波大学社会工学系)

1. A study on the Conductivity of Panel Survey and Quality of Panel Data  
in a Developing Country - Case Study: Metro Manila -

University of Tsukuba

Hussein S. Lidasan

University of Tsukuba

Haruo Ishida

University of Tsukuba

Takeshi Kurokawa

University of Tsukuba

Mamoru Taniguti

## 2. 甲府買物パネル調査データにおけるアトリプション分析

山梨大学工学部

西井 和夫

山梨大学工学部

古屋 秀樹

山梨大学大学院

鈴木 隆

## 3. 更新サンプルを含む選好意識パネルデータの分析

広島大学国際協力研究科

藤原 章正

広島大学国際協力研究科

杉恵 頼寧

広島大学大学院

張 峻屹

広島大学大学院

野浜 慎介

広島大学大学院

小笹 俊成

## 4. パネルデータを用いた交通行動変化に関する実証分析

東京商船大学

兵藤 哲朗

東京工業大学

森地 茂

## 5. 都市モノレールの開業・延伸に伴うパネル調査とその交通行動分析

東京理科大学 理工学部

毛利 雄一

(財)計量計画研究所

中野 敦

東京大学 工学部

原田 昇

## 6. 交通情報提供効果の計測：自動車トリップの交通行動パネル調査

京都大学 工学部

内田 敬

京都大学 工学部

飯田 恭敬

## 7. パネル分析における集計データの活用

-都道府県別乗用車保有率モデルを例として-

筑波大学 大学院

伊藤 雅

筑波大学 社会工学系

石田 東生

○ 一般研究発表

第1日目

8月29日(月)

午前10:00~12:00

I. 生活の質(QOL)

座長:丸山 久美子(聖学院大学)

B会場

1. QOL 評価測定尺度作成に関する基礎的研究(2)  
ーガン患者の意識構造についてー  
聖学院大学 政治経済学部 丸山 久美子
2. 日本語版QOL 簡易調査票の作成  
帝京大学 法学部 山岡 和枝  
東洋英和女学院大学 林 文  
統計数理研究所 林 知己夫  
東海大学 医学部 生越 喬二
3. 難病(SLE)患者に関するQOL(Quality of Life)調査票の測定  
順天堂大学 医学部衛生学 白石 安男  
順天堂大学 医学部衛生学 稲葉 裕
4. 共分散構造モデルによる人工肛門造設患者のQuality of Lifeの分析  
千葉大学大学院 看護学研究科 高見沢 恵美子  
統計数理研究所 前田 忠彦  
大学入試センター 研究開発部 柳井 晴夫  
千葉大学 看護学部 佐藤 禮子

II. ファジィとその応用

座長:有田 清三郎(関西医科大学)

C会場

1. 類似度の特性によるファジィクラスタリングモデルについて  
北海道武蔵女子短期大学 佐藤 美佳  
北海道大学 工学部 佐藤 義治
2. 糖尿病における耐糖能崩壊過程の数理モデル  
ー時間軸を持ったファジィ理論の応用ー  
関西医科大学 教養部 数学教室 有田 清三郎  
川崎医科大学 内分泌内科 米田 正也  
川崎医療福祉大学 医療情報学 堀 義巳  
九州大学 臨床薬理学 中村 雄介
3. 重要度関数のあいまいさを考慮したファジィ評価について  
群馬職業能力開発短期大学校 北垣 郁雄
4. ファジィ理論を応用したソシオグラム解析(V)  
川面小学校 清水 誠一  
早稲田大学 山下 元  
目黒高校 勝又 保雄  
國學院高校 津田 栄

5. メンバーシップの発生メカニズムに関するKocher仮説の検証  
南九州大学 園芸学部教養科 渡部 諭
- 

III. 意思決定 座長：松原 望（東京大学） D会場

1. コンジョイント分析における総合評価指標の提案  
NTT 通信網総合研究所 上田 徹
2. 学習過程からみた社会的意志決定モデルの構築に向けて  
東北大学 農学部 地域計画論 木谷 忍  
愛知県立大学 文学部 兼田 敏之
3. ファジィ多属性態度モデルによる行動意図の予測  
ーファジィ評定データの可能性線形回帰分析を用いてー  
筑波大学 社会工学系 竹村 和久
4. 社会の計算複雑性について  
東京大学 教養学部 社会科学科 松原 望
- 

IV. 数理統計（1） 座長：駒澤 勉（統計数理研究所） E会場

1. A noniterative estimator for the simultaneous equation model  
大学入試センター 研究開発部 豊田 秀樹
2. 構造方程式モデルによる因果推論について  
統計数理研究所 前田 忠彦
3. 連関モデルと2変量正規分布の比較  
長崎大学 教養部 江島 伸興
4. 回帰樹木における説明変数のマスキングの評価  
塩野義製薬(株)解析センター 渡辺 秀章  
塩野義製薬(株)解析センター 松原 義弘  
塩野義製薬(株)解析センター 後藤 昌司
5. 級内相関係数とアルファ信頼性係数の多次元への拡張  
大学入試センター 研究開発部 柳井 晴夫
6. 国民性調査データのコウホート分析  
ーベイズ型コウホートモデル(XIV)ー  
統計数理研究所 中村 隆
-

## V. 言語表現

座長：村上 征勝 (統計数理研究所)

B会場

## 1. 花の香りの官能評価用語について

生命工学工業技術研究所  
群馬県庁  
生命工学工業技術研究所  
筑波大学 心理学研究科  
筑波大学 農林学系

竹内 晴彦  
青木 恵子  
斉藤 幸子  
綾部 早穂  
半田 高

## 2. 源氏物語の計量分析(2)

統計数理研究所  
古典総合研究所  
もとぶ野毛病院  
九州大学  
神戸学院大学

村上 征勝  
上田 英代  
上田 裕一  
今西 祐一郎  
樺島 忠夫

## 3. 不確かさを表す形容詞の数量化分析によるカテゴリーと様相の分類

学校法人 桑園学園  
北海学園大学 大学院  
東京工業大学 大学院

高柳 浩  
山ノ井 高洋  
菅野 道夫

## 4. 東京方言語彙馴染み度調査の因子分析による考察

早稲田大学 文学部

田中 ゆかり

## VI. 社会調査(1)

座長：杉山 明子 (東京女子大学)

C会場

## 1. Measuring intervalic risk perception by split-bind method

筑波大学 社会工学研究科  
筑波大学 社会工学系

篠田 直子  
松田 紀之

## 2. 電話世論調査の方法

社団法人) 輿論科学協会

谷口 哲一郎

## 3. 保健領域における電話調査の検討

東邦大学 医学部 公衆衛生学教室  
東邦大学 医学部 公衆衛生学教室  
東邦大学 医学部 公衆衛生学教室

城川 美佳  
西川 浩昭  
豊川 裕之

## 4. 情報機器を利用した調査法の有効性

—1992年参議院議員選挙調査の結果から—

ハイパーリサーチ株式会社

島崎 哲彦

## 5. 都議会議員選挙における選挙関連情報と投票行動の関連に関する研究

東京工業大学 工学部

手島 健治



VII. 尺度構成の数理 (1)	座長：齋藤 堯幸 (北海道大学)	D会場
1. Implications and applicability of Hermitian form model (2)	愛知学院大学	千野 直仁
2. 質的データと個体間の非類似性に基づく属性の尺度構成	科学警察研究所 心理研究室 東京医科歯科大学 難治研医薬情報	足立 浩平 田中 博
3. 非対称データの構造探索とその応用	北海道大学 文学研究科	中島 晃
4. 正準相関分析と冗長性分析の比較	北海道大学 文学部 北海道大学 文学研究科	齋藤 堯幸 中島 晃
5. 計量的多次元展開法の新しい解法の提案	大学入試センター 研究開発部	前川 眞一
VIII. 数理統計 (2)	座長：岩崎 学 (成蹊大学)	E会場
1. 非心 $t$ -分布の近似の応用	筑波大学 数学系 筑波大学 大学院 数学研究科	赤平 昌文 鳥越 規央
2. 小標本に基づく2つの百分率の比較	筑波大学 臨床医学系 筑波大学 臨床医学系	久保 武士 重光 貞彦
3. 正規分布からの第2種打ち切り標本における平均の最尤推定量の2次のバイアス	筑波大学 社会医学系 筑波大学 医学研究科 筑波大学 社会医学系	高橋 秀人 鈴木 みずえ 加納 克己
4. 線形2群判別分析の群所属確率・区間推定法(IV) — ABIC法による非線形部分の抽出 —	駿河台学園 情報開発部	岸 清武
5. 線形判別関数における縮小推定量の効果	千葉大学 病院 医療情報部 九州大学 数理学研究科	本多 正幸 小西 貞則
6. ベキ変換の変換尺度の不変調整	塩野義製薬(株) 解析センター 塩野義製薬(株) 解析センター 塩野義製薬(株) 解析センター	濱崎 俊光 井上 俊昭 後藤 昌司

## IX. 視認過程

座長：佐藤 義治 (北海道大学)

B会場

## 1. 画像読影時の医師の注視点解析

放射線医学総合研究所	松本 徹
多摩健康管理センター	中島 禎一
多摩健康管理センター	秋貞 雅祥
東京農業工業大学	小畑 秀文

## 2. 雪道走行時のドライバーの眼球運動の解析 -初級者と熟練者の比較-

北海学園大学 工学研究科	寺尾 智彦
北海学園大学 工学部	山ノ井 高洋
桑園学園	高柳 浩
松下電器(株)	小山 隆正

## 3. 仮想視空間におけるalley実験について

北海学園大学 工学研究科	豊島 恒
北海学園大学 工学研究科	田中 栄治
北海学園大学 工学部	山ノ井 高洋
NEC情報メディア研究所	山崎 敏正

## 4. 時分割液晶シャッター眼鏡を用いた大脳優位性の計測の試み

北海学園大学 工学研究科	田中 栄治
北海学園大学 工学研究科	寺尾 智彦
北海学園大学 工学部	山ノ井 高洋
NEC情報メディア研究所	山崎 敏正

## X. 社会調査(2)

座長：林 知己夫 (統計数理研究所)

C会場

## 1. POSAによる時間と価値の積もる家

埼玉短期大学 一般教育	木村 通治
-------------	-------

## 2. 日米国際児の意識調査 -2次調査を終えて-

共立女子短期大学	植木 武
統計数理研究所	村上 征勝

## 3. 日本人の自然観に関する統計的研究

東洋英和女学院大学 人文学部	林 文
東洋英和女学院大学 人文学部	宮崎 正康
統計数理研究所	林 知己夫
帝京大学 法学部	山岡 和枝
信州大学 農学部	菅原 聡

## 4. 長距離トラック運転者の事故率と職業生活健康状態との関係

流通経済大学 社会学部	奥 喜正
流通経済大学 社会学部	野尻 俊明
聖マリアンナ医科大学	久保 尚

5. 乳児期のアトピー性疾患発症のリスクファクターについて  
 森永乳業(株)食品総合研究所 高橋 幸一  
 森永乳業(株)食品総合研究所 早澤 宏紀  
 森永乳業(株)食品総合研究所 冨田 守  
 北里大学 医学部 医用情報 白鷹 増男  
 北里大学 医学部 医療衛生 宮原 英夫

6. 原子力発電所に対する日本人の態度構造  
 統計数理研究所 林 知己夫  
 社会システム研究所 山田 昭

XI. 尺度構成の数理 (2) 座長：高根 芳雄 (McGill University) D会場

1. 展開法の重み付き確率モデルについて  
 金沢大学 文学部 岡本 安晴
2. 一巡3角形, 4角形の数え方と誘引係数について  
 東京理科大学 経営学部 牧野 都治
3. Methods for Analyzing Internal Representations of Artificial Neural Networks  
 McGill University Yoshio Takane  
 McGill University Yuriko Oshima-Takane  
 McGill University Thomas R. Shults
4. 試料が用量を持つ場合の一対比較法  
 東京情報サポートセンタ 三野 大來
5. 選好度行列の分解について  
 多摩大学 経営情報学部 今泉 忠

XII. 心理過程の数理 座長：繁榊 算男 (東京工業大学) E会場

1. 課題終了時間分布モデルのためのガンマ-ガンマ回帰  
 鉄道総合技術研究所 小笠原 春彦
2. Bayesian Marginal Inference in Item Response Model using Gibbs Sampler  
 東京工業大学 総合理工学研究所 繁榊 算男  
 東京工業大学 総合理工学研究所 中村 知靖
3. 人工バイナリデータの対応分析  
 和歌山大学 教育学部 遠藤 秀機
4. ネットワーク型 IRT の提案  
 東京工業大学 システム科学専攻 植野 真臣  
 東京工業大学 総合理工学研究所 繁榊 算男
5. On the Generality of Biased Choice Model  
 早稲田大学 教育学部 椎名 乾平

## XIII. 教育評価 座長：岩坪 秀一 (大学入試センター) C会場

1. 大学入学者の学力の保持と変化について  
大学入試センター 研究開発部 平 直樹
2. 情報量としてのテスト得点  
四国大学 短期大学部 武田 常一
3. CAIによる教育のアンケート調査での評価問題の研究  
中央学院大学 商学部 星野 隆

## XIV. クラスター分析 座長：岡太 彬訓 (立教大学) D会場

1. 正規分布当てはめによる閾値選定法について  
電子技術総合研究所 情報科学部 関田 巖  
電子技術総合研究所 情報科学部 栗田 多喜夫  
電子技術総合研究所 知能情報部 大津 展之  
Groucester, Ontario, Canada Navih Abdelmalek
2. クラスター化されたデータに対する因子分析  
大阪電気通信大学 工学部 猪原 正守  
トヨタ自動車(株) 天坂 格郎  
トヨタ自動車(株) 新田 彰一郎
3. 非対称クラスター分析の一方法  
立教大学 社会学部 岡太 彬訓

## XV. 解析支援ソフトウェア 座長：大隅 昇 (統計数理研究所) E会場

1. Prolog による線形モデルの表現と探索  
北海道大学 文学部 大津 起夫
2. 統計情報資源の活用法についての一考察  
—統計メタ情報ナビゲーション・システムの構想—  
統計数理研究所 大隅 昇
3. 統計学パッケージHALBAUの開発について (2)  
—手法の追加と改訂—  
統計数理研究所 高木 廣文